

いちごの育て方

●ワンポイント

- ①いちごはビタミンCを多く含みます。ビタミンCはコラーゲンの生成に必要で、しわを予防する作用や、メラニンの生成を抑えシミを予防する働きがあります。
- ②乾燥によわいため、水管理はしっかりと行いましょう。
- ③深く植え過ぎないように注意しましょう。

●栽培カレンダー

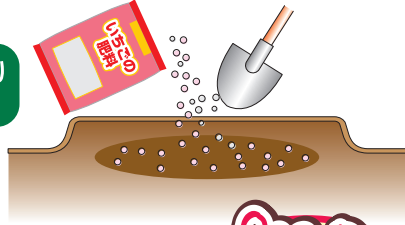
月	■ 植えつけ期 ■ 収穫期											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
露地栽培					■	■				■		
四季成品種	■	■	■					■	■	■		

※時期は目安です

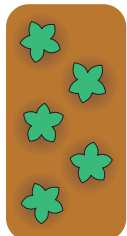
1 土作り

植付けの2~4週間前に表土から20~30cmの深さにイチゴの肥料、堆肥2kg/m²を混ぜて与えてください。

元肥 1株あたり
約80g



2 植付け

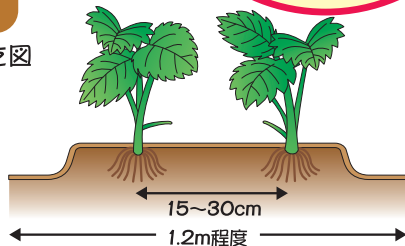


上から見た図

One Point!

花のつく向き ← 親株からのシュート

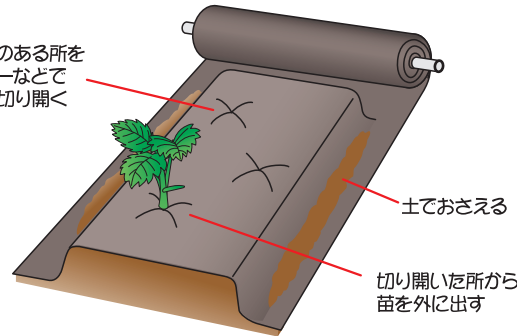
いちごは親株からのシュートと反対方向に花・果実をつけます。植付け時に花のつく向きを畝の外側にすれば果実が土で汚れるにくくなります。



10~11月ごろ植付けます。畝幅1.2m、株間15~30cmくらいで干鳥植えにします。深植えは禁物、株元が地上に出るように植えましょう。

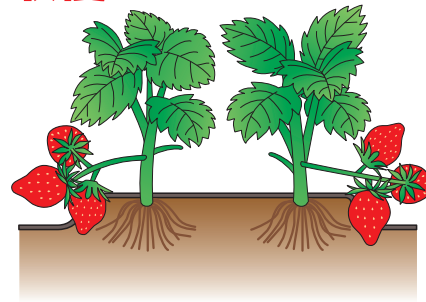
3 マルチング

いちごのある所を
カッターなどで
十字に切り開く



冬になると枯れてしまう葉も出てきます。枯れてしまった葉は葉柄ごと取り除きます。取り除いた後、1月中旬~2月上旬ごろにワラや黒ビニールでマルチングします。

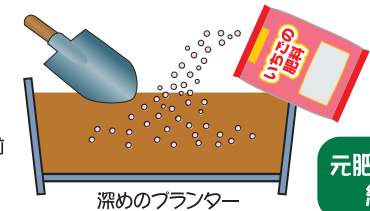
4 収穫



5月ごろ果実がなり始めます。早朝、果実の温度が低いうちに十分着色したのから収穫します。

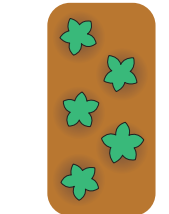
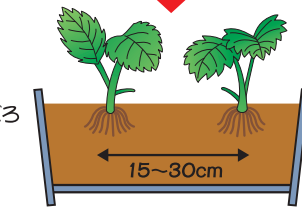
プランター栽培の場合

〈土づくり〉
植付けの
2~4週間前



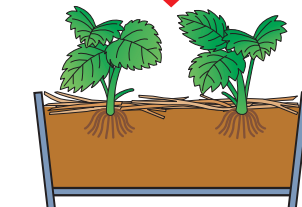
元肥 1株あたり
約50g

〈植付け〉
10~11月ごろ



上から見た図

〈マルチング〉
1月中旬~
2月上旬ごろ



ワラで
マルチングします。

〈収穫〉
5月ごろ

